

平成16年度学校経営計画表

1 学校の現況

学校番号	71	学校名	茨城県立江戸崎西高等学校				課程	全日制		学校長名	山田孝男					
教頭名	田内孝								事務(室)長名	大場庸宏						
教職員数	教諭	17	養護教諭	1	常勤講師	8	非常勤講師	2	実習教諭, 実習講師, 実習助手	1	事務職員	2	技術職員等	2	計	33
生徒数	小学科		1年		2年		3年		4年		合計		合計クラス数			
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女				
	普通科		50	40	52	34	62	55			164	129	9			
科																
科																

2 目指す学校像

規律の中にこそ本当の「自由」があることを学びながら、独りよがりではない、自らに由(よ)って生きていく力を身に付けるため、基礎学力・基本的生活習慣の向上・育成を目指します。
家庭・地域との連携を図り、地域の信頼に応える学校づくり、社会に貢献できる人間の育成を目指します。

3 現状分析と課題(数量的な分析を含む。)

項目	現状分析	課題
進路指導	進路先は、大学(6)・短大(2)・専門(24)・就職(55)で、進路希望は概ね実現している。	近年の就職難に対して基礎学力やマナーを身に付けさせ、生徒の希望・実態に応じた職場開拓やインターンシップを通じて生徒の進路先の確保を目指したい。
生徒指導	指導件数は非常に少なく、内容も軽微なものである。中途退学者の数も少ない。欠席・遅刻者の数も非常に少ない。	頭髪服装容儀指導を毎月実施しており、今後も継続して行いたい。
学習指導	進路指導部が中心となって進学・就職希望者を対象に課外授業を実施している。就職希望者が多いため、商業科の科目を授業に取り入れ指導している。特にワープロ検定ではほとんどの生徒が3級を取得しており、2級(5名)・1級(2名)の合格者がおり、合格率では県でも上位に位置している。	出張に伴う授業交換も概ね良好であり、授業を中心にして基礎学力をさらに向上させたい。
特別活動	部活動(加入率)については一昨年度は約35%、昨年度は約40%と伸びている。4月に2週間をかけて体験入部を実施し、部への加入を促している。陸上部・馬術部はめざましい活躍をみせている。	一人ひとりの生徒の意見を取り入れ、いかに活躍の場を与えるか。また3学年そろって行事が行える最後の年度なので、記念的な行事が行えるよう運営を工夫したい。

4 中期的目標

- | | |
|---|---|
| 1 | 基本的な生活習慣を確立させ、進学・就職が有利に実現できるよう教科指導の研修を充実させ、基礎学力の向上を図る。 |
| 2 | 人権教育や道徳教育を充実させ、江戸崎西高等学校生としての良きプライドを持ち、社会に貢献できる人間の育成を図る。 |
| 3 | 生徒が生き生きとした学校生活を送れるよう、文化祭・クラスマッチなどの学校行事の運営・内容の充実を図る。 |
| 4 | 学校評議員などの助言を受けつつ、家庭・地域との連携を図り、地域の信頼に応える学校づくりを図る。 |

5 年次ごとの重点目標

年次	重点目標	具体的目標	達成状況
1年次	基本的な生活習慣の確立に努める。	学校生活を通して基本的な生活習慣を身に付けさせ、規範意識の確立に努める。	
	基礎学力の向上に努める。	遅刻カードを利用し、家庭との連絡を密にする。 予習復習を行い、授業に臨む姿勢や取り組む態度を育てる。 ワープロ検定などの資格取得を奨励して、学ぶ意欲を育てる。	
	高校生活への適応と望ましい人間関係の確立に努める。	ガイダンスなどを通して生徒・教師の相互理解を深め、望ましい人間関係を作る。 HR活動や三者面談で保護者との連携を作る。	
	生命の尊さを自覚させ、交通事故防止に努める。	自他の生命の尊さを考えさせるとともに、交通マナーを守ることの大切さを認識させる。	
2年次	基本的な生活習慣の確立に努める。	遅刻カードを利用し、家庭との連絡を密にする。 定期的に集会を開き、頭髪・服装の指導を行い、規範意識の確立に努める。	
	個に応じた進路指導の充実に努める。 生命の尊さを自覚させ、交通事故防止に努める。	HR活動や個別指導を通して、適切な進路指導の充実に努める。 進路情報を提供し、進路についての意識付けの高揚に努める。 自他の生命の尊さを考えさせるとともに、交通マナーを守ることの大切さを認識させる。	
3年次	基本的な生活習慣の確立に努める。	遅刻カードを利用し、家庭との連絡を密にする。 定期的に集会を開き、頭髪・服装の指導を行い、規範意識の確立に努める。	
	適正・能力に応じた進路実現に努める。 生命の尊さを自覚させ、交通事故防止に努める。	HR活動を通して、適切な進路指導の充実に努める。 個別指導・面接指導を通じて、生徒の進路実現を図る。 自他の生命の尊さを考えさせるとともに、交通マナーを守ることの大切さを認識させる。	